

令和元年度 一般会計決算附属資料

総務部 主要な施策の成果

予算科目	款	02 総務費	4,995千円	5,043千円	48千円	執行率 99.0 % (参考)当初予算額 5,934千円	部 課	総務部 入札契約課
	項	01 総務管理費						
	目	01 一般管理費						
	事	09 入札・契約事務						
	細事	01 入札・契約事務						
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営		主な財源					
目的	競争性、公平性及び透明性の高い入札・契約制度の確立と適正かつ効率的な発注業務及び契約事務を推進する。							
主要な事務・事業の概要	<p>建設工事、測量・建設コンサルタント等業務並びに物品等の供給及び役務の提供等について、電子入札にて契約者の決定を行い契約締結した。</p> <p>また、市が発注する建設工事について、専門的な知識を有する委員により構成される「京丹後市入札監視委員会」を年2回開催し、入札及び契約の過程の透明性並びに公正な競争の確保等について、第三者の中立的公正な立場からの審査を受けた。</p>			<p>【京丹後市入札監視委員会の開催状況】 108千円</p> <p>対象工事：予定価格が250万円以上の全ての工事の中から委員が抽出</p> <p>①第1回：令和元年7月23日開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 審議対象案件 平成30年10月から平成31年3月までの対象工事104件のうち6件 <p>②第2回：令和2年1月29日開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 審議対象案件 平成31年4月から令和元年9月までの対象工事149件のうち6件 <p>○入札監視委員会委員謝金（3人） 84千円</p> <p>○旅費等委員会開催経費 24千円</p>				
	<p>【電子入札の執行状況】 4,887千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 建設工事 247件 測量・建設コンサルタント等業務 48件 物品等の供給及び役務の提供 181件 物品等の売払い 6件 <p>合計 482件</p> <p>○電子入札システム使用料 4,210千円</p> <p>○人材派遣委託料（38日） 306千円</p> <p>○消耗品等入札契約事務経費 155千円</p> <p>○電子入札用パソコン（1台）購入経費 216千円</p>			成果・課題	<p>○電子入札での入札執行により、事務の効率化を図れた。</p> <p>○入札監視委員会で中立・公正な立場での客観的な審査を受けることにより、入札・契約事務の透明性が一層推進されるとともに、公正な競争の確保等に資することができた。</p> <p>○競争性、公平性及び透明性の確保・向上と併せて、適正で効率的な事務の執行に努めていく必要がある。</p>			

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	総務部						
	項	01 総務管理費							79,009千円	86,190千円	7,181千円	(参考)当初予算額	課	総務課
	目	01 一般管理費												
	事	50 一般管理一般経費												
	細事	01 一般管理一般経費												
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営		主な財源											
目的	事務執行上必要となる事務経費やマイクロバスの維持管理を適切に行うとともに、行政対応策専門員などを設置し、行政事務を円滑に行う。													
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○各種報酬 2,174千円 <ul style="list-style-type: none"> ・行政対応策専門員（1人） 2,160千円 ・行政不服審査会設置等経費（委員7人、調査員1人） 14千円 審査請求：なし、審査会会長協議1回 ○共済費（社会保険料・雇用保険料） 580千円 <ul style="list-style-type: none"> ・行政対応策専門員（1人）、臨時職員（1人） ○臨時職員任用経費（1人） 2,891千円 ○一般管理事務経費（消耗品、事務機器等） 70,424千円 <ul style="list-style-type: none"> ・旅費（行政対応策専門員、行政不服審査会、法律顧問費用弁償ほか） 268千円 ・需用費（消耗品費、燃料費、印刷製本費、修繕料） 17,794千円 ・役務費（通信運搬費、手数料、保険料） 34,288千円 ・委託料 1,562千円 裁判等弁護士委託（3件）及び法律顧問委託料 		<ul style="list-style-type: none"> 庁舎間文書配送業務及び電話交換機保守委託料 6,066千円 事務補助業務人材派遣委託料（郵送事務補助1人） 2,144千円 ・使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> 文書共有・会議システム導入業務システム使用料 582千円 大宮庁舎丁合機借上料、NHK受信料等 602千円 ・備品購入費 6,735千円 <ul style="list-style-type: none"> AED7台、文書共有・会議システム用タブレット端末39台、ワイヤレスアンプ5台、ドローン2台、シュレッダー ほか ・負担金、補助及び交付金（安全運転管理者講習会負担金等） 383千円 		○マイクロバス維持管理経費（バス2台） 2,940千円 車検・修理・タイヤ交換									
	成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○事務執行上必要となる経費の執行を行うとともに、備品の更新やマイクロバスの維持管理について、適正に管理することができた。 ○行政対応策専門員の設置により、行政事務を円滑に行うことができた。 												

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	総務部														
	項	01 総務管理費							12,105千円	12,187千円	82千円	99.3 %										
	目	02 文書費											(参考)当初予算額									
	事	01 文書・例規関係事務												14,874千円								
	細事	01 文書・例規関係事務																				
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営		主な財源																			
目的	条例、規則等の制定改廃に伴う例規データベースシステムの更新及び保守業務に係る委託のほか、公文書の適正な管理を行う。																					
主要な事務・事業の概要	○例規データベースシステムの更新・保守業務 3,253千円 ・委託先 株式会社 ぎょうせい ・業務履行期間 平成31年4月1日～令和2年3月31日 ・更新データ件数 330件(平成31年1月1日～令和元年12月31日制定改廃)																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>条例</th> <th>規則</th> <th>告示</th> <th>訓令</th> <th>行政委員会規則等</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>更新件数</td> <td>99件</td> <td>60件</td> <td>87件</td> <td>23件</td> <td>61件</td> <td>330件</td> </tr> </tbody> </table> ・保守管理等 年4回のデータ更新及びシステム保守 ・市例規集の発行 150部 令和元年12月末日の内容を掲載し、翌年3月末に発行 ・インターネット公開 市例規集を市ホームページに掲載(年4回更新)				条例	規則	告示	訓令	行政委員会規則等	計	更新件数	99件	60件	87件	23件	61件	330件					
	条例	規則	告示	訓令	行政委員会規則等	計																
更新件数	99件	60件	87件	23件	61件	330件																
○総合例規支援サービス 430千円 法令の改廃データと京丹後市の例規データを突合し、例規の制定改廃が必要な箇所をインターネット経由の画面上で確認できるサービスの利用																						
○臨時職員任用経費(1人) 1,862千円 ○書籍購入、書籍・法令追録 356千円 ・書籍、法令追録件数 24件 ○文書管理事務 117千円 ・文書管理に必要な消耗品の購入																						
			○文書管理、例規研修及び説明会経費 25千円 ・旅費、有料道路通行料 ○京丹後市公文書保管施設整備経費 6,062千円 ・施設警備委託料(令和元年6月～) 139千円 ・引越委託料 5,907千円 旧網野庁舎及び旧丹波保育所から京丹後市公文書保管施設(旧五箇小学校校舎)へ公文書移送 ・火災保険料 16千円																			
			成果・課題 ○例規の制定改廃に応じて例規集の編纂を行い、法制執務事務の効率化を図った。 ○京丹後市公文書保管施設を供用開始するとともに、文書の廃棄及び管理を行い、公文書の適正管理を行った。																			

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 145千円	最終予算額 148千円	不用額 3千円	執行率 97.9 % (参考)当初予算額 325千円	部 総務部																																																																												
	項	01 総務管理費																																																																																	
	目	02 文書費																																																																																	
	事	02 情報公開・個人情報事務																																																																																	
	細事	01 情報公開・個人情報事務																																																																																	
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		主な財源																																																																																
目的	情報公開制度及び個人情報保護制度の適正な運用を図る。																																																																																		
主要な事務・事業の概要	<p>【公開請求、公開決定及び審査会開催の状況】</p> <p>・請求件数と公開決定の状況 ※表中()内数字は、電子申請の件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施機関</th> <th rowspan="2">請求件数</th> <th colspan="5">請求に対する決定内容</th> </tr> <tr> <th>公開</th> <th>部分公開</th> <th>非公開</th> <th>却下</th> <th>取下げ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市長</td> <td>889 (816)</td> <td>838 (800)</td> <td>20 (2)</td> <td>3 (1)</td> <td>18 (10)</td> <td>10 (3)</td> </tr> <tr> <td>教育委員会</td> <td>27 (26)</td> <td>26 (26)</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> <td>1 (0)</td> <td>0 (0)</td> </tr> <tr> <td>農業委員会</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> </tr> <tr> <td>消防長</td> <td>3 (3)</td> <td>3 (3)</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> </tr> <tr> <td>監査委員事務局</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> </tr> <tr> <td>公平員会</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> </tr> <tr> <td>選挙管理委員会</td> <td>1 (0)</td> <td>0 (0)</td> <td>1 (0)</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> </tr> <tr> <td>議会</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>920 (845)</td> <td>867 (829)</td> <td>21 (2)</td> <td>3 (1)</td> <td>19 (10)</td> <td>10 (3)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※決定内容の件数は決定書単位で表示し、却下には不存在等を含む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異議申立ての状況 0件 ・情報公開・個人情報保護審査会の開催 1回 							実施機関	請求件数	請求に対する決定内容					公開	部分公開	非公開	却下	取下げ	市長	889 (816)	838 (800)	20 (2)	3 (1)	18 (10)	10 (3)	教育委員会	27 (26)	26 (26)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	農業委員会	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	消防長	3 (3)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	監査委員事務局	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	公平員会	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	選挙管理委員会	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	議会	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	合計	920 (845)	867 (829)	21 (2)	3 (1)	19 (10)	10 (3)	<ul style="list-style-type: none"> ○報酬 14千円 ・情報公開・個人情報保護審査会委員報酬（7人委嘱、研修会1回開催） ○旅費 10千円 ・委員費用弁償及び普通旅費 ○需用費 103千円 ・参考書籍、追録及び事務消耗品 ○有料道路通行料 18千円
	実施機関	請求件数	請求に対する決定内容																																																																																
			公開	部分公開	非公開	却下	取下げ																																																																												
	市長	889 (816)	838 (800)	20 (2)	3 (1)	18 (10)	10 (3)																																																																												
	教育委員会	27 (26)	26 (26)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)																																																																												
	農業委員会	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)																																																																												
	消防長	3 (3)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)																																																																												
	監査委員事務局	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)																																																																												
	公平員会	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)																																																																												
	選挙管理委員会	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)																																																																												
議会	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)																																																																													
合計	920 (845)	867 (829)	21 (2)	3 (1)	19 (10)	10 (3)																																																																													
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○情報公開制度の浸透により請求件数が多い中、関係部局との連携により、適正な運用を図ることができた。 ○請求内容の9割以上が工事設計書等となっていることから、事務処理の効率化等の検討が必要である。 																																																																																		

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 1,375千円	最終予算額 1,382千円	不用額 7千円	執行率 99.4 % (参考)当初予算額 1,699千円	部 課	総務部 財政課
	項	01 総務管理費						
	目	04 財政管理費						
	事	01 財政管理事務						
	細事	01 財政管理事務						
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営		主な財源					
目的	予算編成、執行管理、決算統計、地方交付税、各種交付金、地方公会計、市債借入等の財政事務に関する経費							
主要な事務・事業の概要	○旅費		147千円	○使用料		732千円		
	<ul style="list-style-type: none"> 京都市出張 地方財政制度説明会（2人） 財務会計システム小部会（1人・3回） 新地方公会計等に係る研修会（2人） 等 その他出張 借入手続きに係る説明会（舞鶴市：1人） 14市財務研修会（南丹市：1人） 特別交付税要望（東京都：2人） 等 			<ul style="list-style-type: none"> 有料道路通行料 33千円 駐車場使用料 3千円 ソフトウェア使用料 696千円 				
	○消耗品費		132千円	○負担金		56千円		
<ul style="list-style-type: none"> 参考図書等 地方交付税制度解説、地方債の手引、決算統計ハンドブック追録、 地方財務12か月分、自治日報12か月分 等 			<ul style="list-style-type: none"> 決算統計システムサポート負担金 					
○印刷製本費		308千円	成果・課題		<p>予算・決算等の公表について、広報紙・市ホームページ等を活用し、今後も市民にとってよりわかりやすい情報となるよう工夫しながら取り組む必要がある。</p>			
<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度 一般会計・特別会計決算附属資料（160部） 								

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	総務部								
	項	01 総務管理費							10,166千円	10,733千円	567千円	94.7%				
	目	06 財産管理費											(参考)当初予算額			
	事	01 財産取得・管理事業												10,733千円	課	財産活用課
	細事	01 財産取得・管理事業														
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営															
目的	市民サービスの向上と財源確保を行うため、未利用地の貸付けや売払いを推進するなど、市有財産（普通財産）の積極的な有効活用を図る。		主な財源	諸収入	峰山14区事務所火災保険料	3千円										
		諸収入		旧久美の浜刈が-ハウス火災保険料	9千円											
		諸収入		旧久美浜町役場光熱水費負担金	34千円											
		諸収入		小町公園歌仙火災保険料	21千円											
主要な事務・事業の概要	市が所有する財産をまちづくりのための資源とするため、保有財産の適正な維持・管理を行うとともに、未利用財産の貸付け及び譲渡を行った。 また、指定管理者制度を適正に運用するため、指定管理者選定等審査会を開催し指定管理者の選定等を行った。			(参考) 財産運用・売払収入の状況												
	○指定管理者選定等審査会経費	委員報酬・費用弁償等	191千円	貸付収入	件数	金額	売払収入	件数	金額							
	○修繕費	転落防止柵（階段） 丹後町間人地内	650千円	土地建物	5件	1,723千円	土地	0件	0千円							
	○産業廃棄物処理手数料	高濃度PCB 19kg	568千円	土地	64件	12,906千円	物品	1件	25千円							
	○除草作業委託料	除草等作業 京丹後市内 24か所	925千円	建物	6件	1,145千円	法定外公共物	7件	417千円							
		雑木伐採 峰山町荒山地内	367千円	計	75件	15,774千円	計	8件	442千円							
		枯松等伐採 旧大阪府立臨海学校跡地	191千円													
		高度樹木伐採 満寿園隣接市有地	346千円													
	○測量委託料	府営住宅峰山団地跡地	987千円													
	○不動産鑑定委託料	府営住宅峰山団地跡地	173千円													
○土地借上料	丹波駐在所用地 ほか18件	4,000千円														
○工事請負費	受電方式変更工事	480千円														
	市有地横穴封鎖工事	220千円														
○その他の事務経費	普通旅費、火災保険料、光熱水費 ほか	1,068千円	成果・課題	○旧久美浜町役場の建物を無償譲渡（土地は貸付）し、遊休化していた施設の利活用が図れた。 ○他人資産を毀損することのないよう保有財産の定期点検、保全業務を継続して行う必要がある。												

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	総務部						
	項	01 総務管理費							45,872千円	46,122千円	250千円	(参考)当初予算額	課	総務課
	目	06 財産管理費												
	事	02 庁舎管理事業												
	細事	01 峰山庁舎管理事業												
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営		主な財源	使用料	公有財産使用料	482千円								
目的	峰山庁舎の円滑な運営を行うため、庁舎及び公用車等を適切に維持管理する。			諸収入	市有建物損害共済金	91千円								
				諸収入	市有自動車損害共済金	439千円								
				諸収入	損害保険料解約等返戻金	17千円								
主要な事務・事業の概要	行政推進の拠点となる庁舎及び公用車の維持管理経費や各種保守点検、行政事務執行上必要な消耗品、燃料費、光熱水費等の経費を支出した。			○駐車場用地借上料										
	<ul style="list-style-type: none"> ○庁舎維持管理経費（庁舎・防災備蓄倉庫） 28,205千円 <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費及び燃料費（電気、上下水道、ガス、灯油） 12,562千円 ・修繕料（庁舎小規模修繕） 1,327千円 ・施設清掃委託料（庁舎日常清掃） 1,452千円 ・設備保守点検等委託料 2,097千円 （エレベーター、環境衛生管理、自家用電気工作物保安管理、空調設備、地下タンク、自動ドア、デマンド監視、消防設備等） ・宿日直業務委託料（宿直1人） 2,909千円 ・工事請負費（玄関前アプローチ舗装、庁舎内クロス補修ほか） 6,738千円 ・その他経費（消耗品費、清掃借上料、火災保険料等） 1,120千円 ○公用車維持管理経費 15,136千円 <ul style="list-style-type: none"> ・燃料費、修繕料（24台）、オイル交換 4,711千円 ・廃車等費用 26千円 ・寄附車両（3台）登録諸費用（登録手数料、保険料等） 241千円 ・車検等費用（登録手数料、自動車重量税） 1,525千円 ・その他経費（保険料、消耗品費、廃タイヤ処理手数料等） 250千円 ・公用車購入経費（7台） 8,383千円 			<ul style="list-style-type: none"> ・市役所前駐車場（1,637.21m²） 2,091千円 ・裁判所下職員駐車場（644.08m²） 440千円 <p>※令和2年3月31日付けで賃貸借契約を解除</p>										
				成果・課題	○庁舎の適正な維持管理に努め、安心、安全のまちづくりを推進する拠点施設として円滑な運営を行った。 ○庁舎及び公用車の老朽化により、維持修繕費用の増加が見込まれるため、計画的に改修や更新を行う必要がある。									

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 191千円	最終予算額 254千円	不用額 63千円	執行率 75.1 % (参考)当初予算額 154千円	部	総務部															
	項	01 総務管理費						財政課															
	目	07 企画費																					
	事	01 行財政改革推進費																					
	細事	01 行財政改革推進費																					
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営		主な財源																				
目的	第3次京丹後市行財政改革大綱と同推進計画に基づく行財政改革の取組を実施することで、公共サービスの向上と健全な行財政運営を進める。																						
主要な事務・事業の概要	○行財政改革推進委員会経費 89千円 第3次行財政改革推進計画、公共施設の見直し及び補助金等の見直しの進捗状況並びに使用料等の見直しについて審議を行った。 行財政改革推進委員会の開催（3回） ・委員報酬 80千円（4千円/回） ・費用弁償 9千円 ※行財政改革推進委員会 委員数 10人		3千円	○使用料等の見直しに係る市民広聴会開催経費 99千円 ・消耗品費 31千円 ・新聞折込手数料 68千円 <市民広聴会> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日付</th> <th>場所</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9月5日</td> <td>峰山庁舎</td> <td>52人</td> </tr> <tr> <td>9月6日</td> <td>丹後庁舎</td> <td>21人</td> </tr> <tr> <td>9月9日</td> <td>久美浜庁舎</td> <td>22人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>95人</td> </tr> </tbody> </table> <その他の意見聴取> 区長連絡協議会、まちづくり委員会、有識者会議 市ホームページ（8/30～9/12・7件）					日付	場所	参加者数	9月5日	峰山庁舎	52人	9月6日	丹後庁舎	21人	9月9日	久美浜庁舎	22人	合計		95人
	日付	場所		参加者数																			
9月5日	峰山庁舎	52人																					
9月6日	丹後庁舎	21人																					
9月9日	久美浜庁舎	22人																					
合計		95人																					
○その他事務経費（事務用品）		○行財政改革推進委員会を開催し、意見聴取することで、行財政改革の取組の透明性を高めるとともに、進捗管理の徹底を図ることができた。 ○使用料等の見直しについて、6月定例会での審議結果を受け、市民広聴会等を開催し、今後の見直しの方向性について検討する必要がある。 ○第3次行財政改革大綱取組期間の最終年度が令和2年度であることから、今後の在り方について検討する必要がある。																					

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	総務部
	項	01 総務管理費	168,857千円	170,051千円	1,194千円	99.2%		
	目	08 情報化推進費				(参考)当初予算額	課	総務課
	事	01 行政情報システム運営事業				190,461千円		
	細事	01 行政情報システム運営事業	国補	社会保障・税番号制度システム整備費補助金				2,391千円
基本計画	17 最先端のICTタウン化		主な財源					
目的	サーバー・職員用パソコン・庁内情報ネットワーク等の機器と業務系システム及び職員情報共有システム等を安定的に稼働させることにより、行政事務の基盤を担う。							
主要な事務・事業の概要	○業務系システム運用費		51,409千円	○セキュリティ対策費		18,924千円		
	・住民情報・財務会計システム等の運用サポート経費		15,592千円	・職員利用認証ソフト及びPC管理用ソフト使用料		2,779千円		
	・住民情報・財務会計システム等クラウドサービス負担金		16,520千円	・ウイルス対策ソフト使用料（1,100ライセンス）		2,928千円		
	・法制度改正等に伴うシステム改修費		9,311千円	・京都府セキュリティクラウド利用負担金		7,891千円		
	・マイナンバー制度中間サーバー設置等関連事務交付金		5,313千円	・機器購入及び設定構築費（ネットワーク認証装置2台）		3,910千円		
	・府市町村共同開発システム運用費等負担金		4,316千円	・機器保守料（FireWall 2台、ネットワーク認証装置2台）		1,416千円		
	・会議旅費、ソフトウェア、システム保守等回線料等		357千円	○Windows7からWindows10への更新経費		65,413千円		
	○情報共有系システム運用費（クラウドサービス）		20,444千円	・消耗品（SSD、PC増設メモリ、認証用デバイス）		4,321千円		
	・グループウェアサービス、メールサービス利用料		9,967千円	・更新に関する業務委託料等		14,542千円		
	・専用回線利用料		10,477千円	・ソフトウェアライセンス購入費（OS、オフィスソフト等）		45,400千円		
○情報通信機器運用費		12,667千円	・パソコン購入費（ノートPC9台）		1,150千円			
・機器購入費（ストレージ機器2台）		638千円	成果・課題	○機器保守、システム改修、運用サポート等を通じて行政情報システムを安定稼働させ、窓口サービスの提供や事務の効率化等を支える役割を果たした。 ○京都府自治体情報化推進協議会による各種情報システムのクラウド方式での共同利用により、経費を抑制しつつ確実に実施できた。				
・機器保守料（サーバー12台、LGWAN接続装置2台、高速プリンタ2台、中間サーバー接続端末3台）		4,708千円						
・運用管理業務委託料（サーバー稼働状況解析、故障対応等）		6,213千円						
・機器修繕料及び消耗品（PC修理、LANケーブル等）		850千円						
・情報機器リサイクル業務		258千円						

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	総務部
	項	01 総務管理費	13,061千円	13,354千円	293千円	97.8%		
	目	08 情報化推進費				(参考)当初予算額		
	事	02 地域公共ネットワーク運営事業				12,155千円	課	総務課
	細事	01 地域公共ネットワーク運営事業						
基本計画	17 最先端のICTタウン化		主な財源					
目的	庁舎、小中学校、観光施設などを光ファイバ網で結ぶネットワークの活用により、施設間の情報通信やインターネットを通じた市内外への情報発信を図る。							
主要な事務・事業の概要	○光ファイバ網維持管理費		5,325千円	○インターネット接続及びクラウドサービス利用料		3,701千円		
	<ul style="list-style-type: none"> 光ケーブル架設柱使用料（1,577本） 自営柱土地借上料 光ケーブル移設工事（1か所） 光ファイバ網及び通信機器の損害保険料 		2,183千円 3千円 2,948千円 191千円	<ul style="list-style-type: none"> 京都デジタル排水接続回線使用料 インターネット接続機能クラウドサービス利用料 メール配信サービス利用料 テレビ会議システム利用料 		763千円 2,642千円 262千円 34千円		
	○情報通信機器運用費		3,762千円	○その他		273千円		
<ul style="list-style-type: none"> 情報通信機器保守委託料（庁舎間通信装置等 21台） 通信装置稼動監視業務委託料（13か所） 機器修繕料等（無停電電源装置1台、ライブカメラ清掃等） 		2,750千円 775千円 237千円	<ul style="list-style-type: none"> サーバー室消火設備保守点検料 携帯電話基地局土地借上料（6か所） 		264千円 9千円			
			成果・課題		<p>○庁舎など市の施設間での高速大容量通信に利用され、各市民局の窓口サービスや庁舎間でのIP電話、インターネットを通じた行政サービスの基盤となった。</p> <p>○海岸を映すライブカメラ（8台中の7台）は、1日当たりのアクセス数が約6,300件（前年約6,200件）と人気が高く、市ホームページの全アクセスのうち約42%（前年約41%）に達している。</p>			

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	総務部
	項	01 総務管理費	287,456千円	287,619千円	163千円	(参考)当初予算額	99.9%					
	目	08 情報化推進費										
	事	04 ブロードバンドネットワーク運営事業										
	細事	01 ブロードバンドネットワーク運営事業									課	総務課
基本計画	17 最先端のICTタウン化											
目的	光インターネットとケーブルテレビが安定的に利用されるよう、障害発生時の復旧対応・維持管理を行う。また、ケーブルテレビで市からのお知らせ・市議会中継等を制作・放送する。											
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○既存設備の維持管理費 141,402千円 <ul style="list-style-type: none"> ・光ケーブル架設柱（19,968本）等使用料 26,846千円 ・伝送路保守委託料及び伝送路設備等の共済保険料 83,335千円 ・光ケーブル移架委託料（87か所） 5,919千円 ・センター・サブセンター施設保守料（NTT局舎8か所） 14,792千円 ・サブセンター土地借上料（3か所）及び電気料金（4か所） 1,449千円 ・光ケーブル保護カバー購入 550千円 ・ケーブルテレビ放送設備保守料 8,511千円 ○設備の追加・変更工事費 117,057千円 <ul style="list-style-type: none"> ・引込光ケーブル架設工事 76,807千円 (新規369戸、サービス追加268戸) ・ケーブルテレビ用光受信機取付工事（90戸） 2,592千円 ・引込位置変更等による光ケーブル移設委託料 12,672千円 ・幹線光ケーブル改修工事 24,986千円 	<ul style="list-style-type: none"> ○ケーブルテレビ（11チャンネル）放送番組制作費等 28,997千円 <ul style="list-style-type: none"> ・番組制作及び放送委託料 27,630千円 (週間ニュース(週1本)、特集番組(月10本)、文字情報番組24本等) ・市議会生中継放送委託料（26回） 425千円 ・スタジオ維持管理費、映像保存媒体購入、通信回線料等 942千円 										
	成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ケーブルテレビの11チャンネルでは、外国語（韓国語・英語）講座や農業従事者にスポットを当てた「よかつ丹後」の制作など番組内容の充実が図れた。 ○令和元年度末の利用率は、光インターネットが42.3%（対前年度1.1%増）、ケーブルテレビが50.4%（対前年度0.3%減）となった。 ○サービス事業者と連携したキャンペーン、きめ細かな広報など加入促進を引き続き行う。特に、ケーブルテレビでは良視聴地域の加入率を上げていく必要がある。 										

予算科目	款	02 総務費	311千円	321千円	10千円	執行率 96.8 % (参考)当初予算額 321千円	部 課	総務部 総務課
	項	01 総務管理費						
	目	09 公平委員会費						
	事	01 公平委員会						
	細事	01 公平委員会						
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営		主な財源					
目的	職員の給与や勤務条件に関する措置の要求を審査及び判定し、必要な措置を執る。							
<p>【令和元年度の状況】</p> <p>勤務状況に関する措置の要求 0件</p> <p>不利益処分に関する不服申立て 0件</p> <p>○報酬（委員：3人） 234千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員長 124千円 ・委員（2人分） 110千円 <p>○旅費 12千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・費用弁償 9千円 <p>通常会 令和元年5月31日</p> <p>臨時会 令和元年6月27日</p> <p>令和元年度京都府公平委員会連合会総会及び事務研究会</p> <p>令和元年5月23日 於：京都府宮津市</p> <p>令和元年度全国公平委員会連合会近畿支部総会及び事務研究会</p> <p>令和元年8月2日 於：滋賀県大津市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普通旅費（公平委員会事務局職員の出張旅費） 3千円 			<p>○需用費（参考書籍代） 12千円</p> <p>○使用料及び賃貸料（有料道路通行料） 7千円</p> <p>○負担金 46千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国公平委員会連合会負担金 31千円 ・全国公平委員会連合会近畿支部負担金 12千円 ・京都府公平委員会連合会負担金 3千円 			成果・課題	<p>○職員に対する不利益処分についての不服申立てはなかったが、臨時会において、働き方改革等の時代に即した考えについて、意見交換を行った。</p> <p>○事務研究会への参加などにより、職員の業務に関する知識を深めることができた。</p>	

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 4千円	最終予算額 66千円	不用額 62千円	執行率	部 総務部
	項	01 総務管理費				6.0%	
	目	13 諸費				(参考)当初予算額	課 総務課
	事	01 国民保護対策経費				66千円	
	細事	01 国民保護対策経費	主な財源				
基本計画	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実						
目的	武力攻撃における国民保護対策に対して、必要な事務を行う。						
主要な事務・事業の概要	※国・府の国民保護計画の変更等がなかったため、市国民保護協議会の開催なし ○使用料及び賃借料 ・有料道路通行料 4千円		成果・課題 市民への不安意識の誘発に注意しつつも、武力攻撃に対する避難行動や保護措置について、周知する必要がある。				

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	総務部						
	項	01 総務管理費							85千円	86千円	1千円	(参考)当初予算額	課	総務課
	目	13 諸費												
	事	04 自衛官募集事務												
	細事	01 自衛官募集事務												
基本計画	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		主な財源	国委 自衛官募集事務委託金 85千円										
目的	自衛隊京都地方協力本部と本市が連携して自衛官の募集事務を行う。													
主要な事務・事業の概要	○啓発用物品購入費 ・自衛官募集啓発懸垂幕（2枚） 64千円 ○広報紙お知らせ版への自衛官募集記事掲載（8回） 21千円 ・令和元年7月10日号 ・令和元年8月9日号 ・令和元年9月10日号 ・令和元年10月10日号 ・令和元年11月8日号 ・令和元年12月10日号 ・令和2年1月10日号 ・令和2年2月10日号			成果・課題	自衛隊京都地方協力本部と連携して自衛官募集活動を実施し、自衛官入隊等の促進に寄与した。									

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	総務部						
	項	01 総務管理費							2,778千円	2,923千円	145千円	(参考)当初予算額	課	総務課
	目	13 諸費												
	事	05 基地対策一般経費												
	細事	01 基地対策一般経費												
基本計画	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		主な財源	国委 施設区域取得等事務委託費（定額） 500千円										
目的	米軍経ヶ岬通信所の円滑な運営を目的として、関係機関との協議や地元区との連絡調整を行い、地域住民の安全・安心な生活環境の確保を図る。													
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○共済費（臨時職員社会保険料） 273千円 ○賃金（臨時職員1人） 1,600千円 ○職員旅費（防衛省補助事業事務協議等） 163千円 ○需用費（消耗品費・燃料費・修繕料） 444千円 ○役務費（FAX回線使用料・公用車保険料） 89千円 ○委託料（市国際交流協会への日本文化交流事業委託料） 75千円 <ul style="list-style-type: none"> ・和太鼓演奏体験（1回）、握り寿司体験（1回）を実施 ○使用料及び賃借料（有料道路通行料） 117千円 ○負担金（防衛施設周辺整備全国協議会・全国基地協議会） 12千円 ○公課費 5千円 													
	成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○米軍経ヶ岬通信所の設置に係る安全・安心対策連絡会を開催し、関係機関の情報共有と連携を図り、地域住民の安全と安心の確保に向けた取組を実施した。 ○防衛省補助事業等を活用した事業実施に関して、近畿中部防衛局と事務協議を行った。 												

予算科目	款	02 総務費	833千円	917千円	84千円	90.8 % (参考)当初予算額 917千円	部 課	総務部 総務課												
	項	04 選挙費																		
	目	01 選挙管理委員会費																		
	事	01 選挙管理委員会経費																		
	細事	01 選挙管理委員会経費																		
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営		主な財源	府委 在外選挙事務委託金 2千円																
目的	地方自治法及び公職選挙法に基づき、選挙管理委員会を開催するなど選挙制度の運用を行う。																			
主要な事務・事業の概要	選挙人名簿の登録等に関して、選挙管理委員会を6回開催 (定時登録4回、参議院議員選挙時登録1回、その他1回)																			
	○委員報酬			672千円	○負担金 40千円															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>人数</th> <th>報酬額(年額)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委員長</td> <td>1人</td> <td>240千円</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>3人</td> <td>432千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4人</td> <td>672千円</td> </tr> </tbody> </table>			区分	人数	報酬額(年額)	委員長	1人	240千円	委員	3人	432千円	計	4人	672千円	<ul style="list-style-type: none"> ・全国市区選挙管理委員会連合会負担金 29千円 ・近畿都市選挙管理委員会連合会負担金 11千円 				
	区分	人数	報酬額(年額)																	
	委員長	1人	240千円																	
	委員	3人	432千円																	
	計	4人	672千円																	
	○旅費			25千円																
	・費用弁償			13千円																
	(選挙管理委員会、京都府下都市選挙管理委員会連合会等)																			
・普通旅費(京都府下都市選挙管理委員会連合会等)			12千円																	
○需用費			75千円																	
・消耗品費(選挙時報・選挙購読、追録代、選挙事務書籍)			38千円																	
・印刷製本費(封筒)			37千円																	
○役務費			2千円																	
・通信運搬費(書籍郵送料)																				
○使用料及び賃借料			19千円																	
・有料道路通行料																				
				成果・課題	選挙管理委員会を開催し、選挙人名簿の調製及び各種選挙を適正に執行した。															

予算科目	款	02 総務費	73千円	143千円	70千円	執行率	部 総務部																									
	項	04 選挙費				51.0%																										
	目	02 選挙啓発費				(参考)当初予算額																										
	事	01 選挙啓発事業				143千円		課 総務課																								
	細事	01 選挙啓発事業																														
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営		主な財源																													
目的	各種事業を実施することにより、「明るい選挙」に対する住民の意識及び関心を高め、投票率の向上を目指す。																															
主要な事務・事業の概要	<p>○明るい選挙推進協議会の活動 12月10日 選挙啓発研修 京都府議会傍聴（一般参加有り）：18人</p> <p>○明るい選挙啓発ポスター・標語募集事業</p> <p>・ポスター応募数状況 (単位：点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年生</th> <th>2年生</th> <th>3年生</th> <th>4年生</th> <th>5年生</th> <th>6年生</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>54</td> <td>55</td> <td>25</td> <td>0</td> <td>39</td> <td>1</td> <td>174</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>12</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ポスター審査結果 (公財)明るい選挙推進協会長・都道府県選挙管理委員会連合会長賞：1点 京都府選挙管理委員会委員長賞：1点 京都府明るい選挙推進協議会会長賞：2点</p> <p>・標語応募数状況 応募なし</p>				1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計	小学校	54	55	25	0	39	1	174	中学校	4	0	12				16	<p>○旅費 72千円</p> <p>・費用弁償（審査員費用弁償、入賞者表彰式参加旅費） 68千円 ※入賞者表彰式：児童3人及びその保護者</p> <p>・普通旅費（京都府議会傍聴職員随行旅費） 4千円</p> <p>○需用費 1千円</p> <p>・消耗品費</p>				
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計																								
小学校	54	55	25	0	39	1	174																									
中学校	4	0	12				16																									
成果・課題	<p>○明るい選挙啓発ポスター募集事業では、市内小中学校から多数の応募があり、選挙啓発の一環となった。</p> <p>○京都府議会傍聴、選挙啓発研修会では、一般参加者を募集して実施したことにより、選挙啓発の一環となった。</p> <p>○投票率向上のため、若年層への周知啓発を継続して行う必要がある。</p>																															

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	総務部								
	項	04 選挙費							41,706千円	41,750千円	44千円	99.8 %				
	目	04 参議院議員選挙費											(参考)当初予算額			
	事	01 参議院議員選挙経費												38,891千円	課	総務課
	細事	01 参議院議員選挙経費														
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営	主な財源	府委	参議院議員選挙費委託金	41,593千円											
目的	令和元年7月28日に任期が満了する参議院議員の選挙経費		府委	参議院議員通常選挙啓発推進委託金	88千円											
			府委	参議院議員通常選挙開票速報事務市町村委託金	25千円											
			参議院議員通常選挙の執行に係る経費			○報酬（投票所投票管理者・立会人、開票管理者等）	5,938千円									
			告示日：令和元年7月4日			○職員手当等（時間外勤務手当、管理職員特別勤務手当等）	19,078千円									
		選挙期日：令和元年7月21日			○報償費（ポスター掲示場設置謝礼品）	201千円										
投票率：53.77%（選挙区）			○旅費（投票管理者・立会人等費用弁償、選管委員長会議等）	100千円												
内訳（選挙区）			○需用費（消耗品、弁当代、啓発チラシ印刷代、投票所冷房代等）		3,395千円											
(単位：人、%)			○役務費（郵送料、投票所臨時電話代、選挙公報配布手数料等）		3,036千円											
主要な事務・事業の概要	有権者の	性別	峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	期日前不在者	在外	合計	○委託料（ポスター掲示板設置・撤去料、投票所事務補助人材派遣等）	8,380千円			
		男	4,852	4,051	5,334	2,159	1,974	3,943	-	5	22,318					
		女	5,341	4,418	5,837	2,372	2,224	4,248	-	11	24,451					
		計	10,193	8,469	11,171	4,531	4,198	8,191	-	16	46,769					
		投票者	男	1,888	1,544	1,915	900	800	1,679	3,629	1			12,356	○使用料及び賃借料（投票所借上料、自動車借上料等）	787千円
			女	1,901	1,598	1,924	921	830	1,678	3,938	1			12,791		
			計	3,789	3,142	3,839	1,821	1,630	3,357	7,567	2			25,147		
		投票率	男	38.91	38.11	35.90	41.69	40.53	42.58	-	20.00			55.36	○備品購入費（選挙用ノートパソコン6台）	791千円
			女	35.59	36.17	32.96	38.83	37.32	39.50	-	9.09			52.31		
			計	37.17	37.10	34.37	40.19	38.83	40.98	-	12.50			53.77		
	成果・課題	○公職選挙法で定められた事務を遺漏なく執行した。														
		○早期開票結了に向けて、引き続き事務改善を行う必要がある。														

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	総務部						
	項	04 選挙費							23,737千円	23,747千円	10千円	99.9 %		
	目	06 京都府議会議員選挙費											(参考)当初予算額	
	事	01 京都府議会議員選挙経費												27,290千円
	細事	01 京都府議会議員選挙経費												
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営		主な財源	府委 京都府議会議員選挙費委託金 21,562千円										
目的	平成31年4月29日に任期が満了する京都府議会議員の選挙経費													
主要な事務・事業の概要	京都府議会議員一般選挙の執行に係る経費			<ul style="list-style-type: none"> ○報酬（投票所投票管理者・立会人、開票管理者等） 4,000千円 ○職員手当等（時間外勤務手当、管理職員特別勤務手当等） 11,455千円 ○旅費（投票管理者・立会人等費用弁償、選管委員長会議等） 60千円 ○需用費（消耗品、弁当代、啓発チラシ印刷代、投票所冷房代等） 1,471千円 ○役務費（郵送料、投票所臨時電話代、選挙公報配布手数料等） 840千円 ○委託料（ポスター掲示板設置・撤去料、投票所事務補助人材派遣等） 3,053千円 ○使用料及び賃借料（投票所借上料、自動車借上料等） 779千円 ○備品購入費（投票用紙計数機5台） 2,079千円 										
	告示日：平成31年3月29日													
	選挙期日：平成31年4月7日													
	投票率：59.43%													
	内訳 (単位：人、%)													
		性別	峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	期日前不在者	合計				
	有権者の	男	4,774	3,989	5,279	2,135	1,952	3,908	-	22,037				
		女	5,269	4,338	5,780	2,363	2,208	4,203	-	24,161				
		計	10,043	8,327	11,059	4,498	4,160	8,111	-	46,198				
	投票者の	男	2,055	1,730	2,048	917	884	2,025	3,720	13,379				
女		2,105	1,821	2,075	947	897	2,046	4,185	14,076					
計		4,160	3,551	4,123	1,864	1,781	4,071	7,905	27,455					
投票率	男	43.05	43.37	38.80	42.95	45.29	51.82	-	60.71					
	女	39.95	41.98	35.90	40.08	40.63	48.68	-	58.26					
	計	41.42	42.64	37.28	41.44	42.81	50.19	-	59.43					
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○公職選挙法で定められた事務を遺漏なく執行した。 ○早期開票結了に向けて、引き続き事務改善を行う必要がある。 													

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 8,095千円	最終予算額 8,561千円	不用額 466千円	執行率	部 総務部
	項	04 選挙費				94.5 %	
	目	07 市長・市議会議員選挙費				(参考)当初予算額	課 総務課
	事	01 市長・市議会議員選挙経費				8,412千円	
	細事	01 市長・市議会議員選挙経費					
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営		主な財源				
目的	令和2年5月15日に任期が満了する市長・市議会議員選挙の執行準備を行う。						
主要な事務・事業の概要	京丹後市長及び京丹後市議会議員一般選挙の執行準備に係る令和元年度分経費						
	<p>告示日 : 令和2年4月19日</p> <p>選挙期日 : 令和2年4月26日</p> <p>期日前投票所数 : 6か所 (設置期間: 令和2年4月20日~4月25日)</p> <p>投票所数 : 85か所</p> <p>○職員手当等 (時間外勤務手当) 1,448千円</p> <p>○報償費 (ポスター掲示場設置謝礼品) 111千円</p> <p>○旅費 (立候補予定者説明会) 2千円</p> <p>○需用費 1,636千円</p> <p>・消耗品費 (期日前投票所開設等に係る消耗品) 369千円</p> <p>・印刷製本費 (投票用紙、投票所入場券、選挙用各種封筒等) 1,267千円</p> <p>○役務費 (郵送料、新聞折込手数料、計数機点検調整手数料) 443千円</p> <p>○委託料 (ポスター掲示場設置285か所) 4,455千円</p>			成果・課題	令和2年4月26日執行京丹後市長及び京丹後市議会議員一般選挙に向けて、投票用紙等の各種様式をはじめ、期日前投票所・ポスター掲示場の設置等における必要な準備を行った。		

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 62千円	最終予算額 63千円	不用額 1千円	執行率	部 総務部
	項	05 統計調査費				98.4 %	
	目	01 統計調査総務費				(参考)当初予算額	課 総務課
	事	50 統計調査総務一般経費				52千円	
	細事	01 統計調査総務一般経費	府委 統計調査員確保対策事業委託金			52千円	
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営		主な財源				
目的	京都府統計調査員確保対策事業実施要領に基づき、統計調査員の確保及び資質の向上を図る。						
主要な事務・事業の概要	【統計調査員希望者の募集】						
	平成31年度統計調査員確保対策事業の統計調査員登録基準数：122人						
	登録統計調査員数（令和2年3月31日現在）：78人						
	○旅費	23千円					
	・費用弁償（調査員5人）						
○需用費	1千円						
・消耗品費（コピー用紙等）							
○役務費	28千円						
・通信運搬費（郵便代）							
○負担金	10千円						
・近畿都市統計協議会分担金	7千円						
・京都府都市統計協議会負担金	3千円						
成果・課題	統計調査を円滑に実施するため、積極的に広報し、登録統計調査員を確保する必要がある。						

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	総務部				
	項	05 統計調査費							103千円	104千円	1千円	99.0%
	目	02 基幹統計費										(参考)当初予算額
	事	01 国勢調査										346千円
	細事	02 国勢調査調査区設定										
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営		主な財源	府委 国勢調査調査区設定委託金 103千円								
目的	統計法に基づき、令和2年に実施される国勢調査が円滑に行えるように、国勢調査の調査区を設定する。											
主要な事務・事業の概要	<p>【事業概要】</p> <p>国勢調査の調査区の設定の基準等に関する省令に基づき、調査区設定を行った。</p> <p>○職員手当等 99千円</p> <p>・時間外勤務手当</p> <p>○旅費 2千円</p> <p>・普通旅費</p> <p>○需用費 2千円</p> <p>・消耗品費（事務用品）</p>											
	成果・課題	令和2年国勢調査の実施に向け、調査区設定に関し必要な準備を行った。										

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 7千円	最終予算額 8千円	不用額 1千円	執行率	部 総務部	
	項	05 統計調査費				87.5 %		
	目	02 基幹統計費				(参考)当初予算額	課 総務課	
	事	03 港湾調査				64千円		
	細事	01 港湾調査	府委 港湾調査委託金		7千円			
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営		主な財源					
目的	統計法に基づき、港湾の実態を調査し、港湾の開発、利用及び管理をする上での基礎資料とする。							
主要な事務・事業の概要	<p>【調査概要】</p> <p>調査期日：令和元年12月31日</p> <p>調査対象：港湾法に基づく重要港湾及び地方港湾の中から、港湾調査規則において甲種港湾又は乙種港湾に規定する港湾</p> <p>対象港湾：久美浜湾（乙種港湾）</p> <p>調査項目：入港船舶、船舶乗降人数、海上出入貨物</p> <p>○需用費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（コピー用紙等） 			7千円				
	成果・課題	港湾調査規則に基づき、事務を実施した。						

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	総務部						
	項	05 統計調査費							1,011千円	1,016千円	5千円	(参考)当初予算額	課	総務課
	目	02 基幹統計費												
	事	04 工業統計調査												
	細事	01 工業統計調査												
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営		主な財源	府委 工業統計調査委託金 1,011千円										
目的	統計法に基づき、製造業を営む事業所を対象に、市内の基幹産業である織物業や機械金属業等の実態を調査し、各種施策の基礎資料とする。													
主要な事務・事業の概要	<p>【調査概要】</p> <p>調査期日：令和元年6月1日</p> <p>調査対象：製造業を営む従業員4人以上の142事業所を対象に本調査を実施 ※3人以下の事業所は、事業所名及び従業員数等の確認を行う。</p> <p>調査項目：1年間の生産活動に伴う製造品出荷額、原材料使用額等</p> <p>調査結果の利用：産業構造政策、地域産業活性化政策及び中小企業対策等各種施策の立案・実施のための基礎資料等に利用</p>			<p>○需用費 9千円</p> <p>・消耗品費（事務用品）</p> <p>○役務費 24千円</p> <p>・通信運搬費（郵便代）</p> <p>○使用料及び賃借料 8千円</p> <p>・有料道路通行料、住宅地図複製利用料</p>										
	<p>○報酬 925千円</p> <p>・統計調査員報酬（19人） 741千円</p> <p>・統計指導員報酬（5人） 184千円</p> <p>○職員手当等 42千円</p> <p>・時間外勤務手当 27千円</p> <p>・休日勤務手当 15千円</p> <p>○旅費 3千円</p> <p>・普通旅費</p>			成果・課題	工業統計調査の事務要領に基づき、事務を実施した。									

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 4千円	最終予算額 5千円	不用額 1千円	執行率	部 総務部	
	項	05 統計調査費				80.0 %		
	目	02 基幹統計費				課 総務課		
	事	05 学校基本調査					(参考)当初予算額 35千円	
	細事	01 学校基本調査	府委 学校基本調査委託金	4千円				
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営		主な財源					
目的	統計法に基づき、幼稚園及び認定こども園・小学校・中学校を対象に、卒業後の進路状況や不登校児童・生徒の現況を調査し、学校教育行政上の基礎資料とする。							
主要な事務・事業の概要	<p>【調査概要】</p> <p>調査期日：令和元年6月1日</p> <p>調査対象：学校教育法で規定されている学校、市町村教育委員会 ※本市では認定こども園7園、小学校17校、中学校6校及び教育委員会</p> <p>調査項目：学校数、在学者数、教職員数、学校施設、学校経費、卒業後の進路状況等</p> <p>○需用費 ・消耗品費（コピー用紙等）</p> <p>○役務費 ・通信運搬費（電話代）</p>			1千円				
				3千円	成果・課題	教育委員会事務局と連携し、事務を実施した。		

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 5,829千円	最終予算額 5,859千円	不用額 30千円	執行率 99.4 % (参考)当初予算額 7,548千円	部	総務部
	項	05 統計調査費						総務課
	目	02 基幹統計費						
	事	08 農林業センサス						
	細事	01 農林業センサス	府委 農林業センサス委託金	5,829千円				
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営		主な財源					
目的	統計法に基づき、農林業・農山村の生産構造や就業構造を調査し、農林業施策の基礎資料とする。							
主要な事務・事業の概要	【調査概要】							
	調査期日：令和2年2月1日							
	調査対象：農林業作業を行い、生産または作業に係る面積、家畜等の頭数が一定規模以上の農林業生産活動を行う者							
	調査項目：経営状態や経営面積、生産物の種類等							
	調査結果の利用：農林業政策の推進に必要な各種資料に利用							
○報酬			5,517千円					
・統計調査員報酬（117人）								
○職員手当等			172千円					
・時間外勤務手当								
○旅費			3千円					
・普通旅費								
○需用費			52千円					
・消耗品費（事務用品）								
			成果・課題		農林業センサスの事務要領に基づき、事務を実施した。			

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 2,041千円	最終予算額 2,046千円	不用額 5千円	執行率 99.7%	部 総務部
	項	05 統計調査費					
	目	02 基幹統計費				課 総務課	
	事	11 全国家計構造調査					
	細事	01 全国家計構造調査	府委 全国家計構造調査委託金		2,041千円		
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営		主な財源				
目的	統計法に基づき、家計の構造を「所得」、「消費」、「資産」の3つの側面から総合的に把握することを目的とする。						
主要な事務・事業の概要	【調査概要】						
	調査期日：令和元年10月、11月			○旅費 2千円			
	調査対象：すべての世帯のうち、総務大臣の定める方法により選定された世帯 ※2人以上の世帯と単身世帯に分けて調査			・普通旅費			
	調査項目：家計の収入と支出、年間収入と貯蓄・借入金残高、購入物の種類等			○需用費 14千円			
調査結果の利用：介護保険料・年金等社会保障政策の検討資料としての利用 のほか、各種資料として利用			・消耗品費（事務用品）				
○報酬 1,583千円			○役務費 23千円				
・統計調査員報酬（5人）			・通信運搬費（郵便代）				
○職員手当等 77千円			○使用料及び賃借料 9千円				
・時間外勤務手当			・有料道路通行料、住宅地図複製利用料				
○報償費 333千円			成果・課題				
・報償物品（調査協力謝礼）			全国家計構造調査の事務要領に基づき、事務を実施した。				

予算科目	款	02 総務費	1,007千円	1,010千円	3千円	執行率	部	総務部	
	項	05 統計調査費				99.7%			
	目	02 基幹統計費				(参考)当初予算額	課	総務課	
	事	13 経済センサス				4,560千円			
	細事	01 経済センサス	府委 経済センサス委託金					1,007千円	
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営		主な財源						
目的	すべての産業分野における事業所の活動状態等の基本的構造を全国及び地域別に明らかにし、各種施策の基礎資料等として整備する。								
主要な事務・事業の概要	【調査概要】			○役務費					3千円
	調査期日：令和元年6月1日から令和2年3月31日			・通信運搬費（郵便代）					
	調査対象：すべての産業分野における事業所及び企業			○使用料及び賃借料					4千円
	調査項目：事業所の名称や所在地、従業員数、年間総売上（収入）金額等			・有料道路通行料					
	調査結果の利用：社会経済の発展を支える基礎資料や行政施策の立案、民間企業における経営計画の策定などに利用								
	○報酬		933千円						
	・統計調査員報酬（9人）								
	○職員手当等		63千円						
	・時間外勤務手当								
	○旅費		3千円	成果・課題	経済センサス（基礎調査）の事務要領に基づき、事務を実施した。				
	・普通旅費								
	○需用費		1千円						
	・消耗品費（事務用品）								

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 8千円	最終予算額 8千円	不用額 0千円	執行率	部 総務部
	項	05 統計調査費				100.0 %	
	目	02 基幹統計費				(参考)当初予算額	課 総務課
	事	13 経済センサ				16千円	
	細事	02 経済センサ調査区設定	府委	経済センサ調査区設定委託金	8千円		
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営		主な財源				
目的	統計法に基づき、全産業分野の事業所及び企業を対象にした経済センサの統計調査を円滑に行えるように、経済センサの調査区を管理する。						
主要な事務・事業の概要	<p>令和3年予定の経済センサ（活動調査）の実施に向けて、調査区修正等の事務を実施した。</p> <p>○需用費 ・消耗品費（事務用品）</p>		8千円				
	成果・課題	令和3年度予定の経済センサ（活動調査）の実施に向けて、必要な事務を行った。					

予算科目	款	09 消防費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	総務部								
	項	01 消防費							24,144千円	24,391千円	247千円	98.9%				
	目	04 災害対策費											(参考)当初予算額			
	事	02 防災行政無線維持管理事業												26,550千円	課	総務課
	細事	01 防災行政無線維持管理事業														
基本計画	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実															
目的	防災行政無線施設及び設備について、保守点検、修繕等により維持管理し、災害時に必要な情報を迅速かつ的確に市民に周知できるようにする。															
主要な事務・事業の概要	○戸別受信機用アンテナ、その他消耗品費	328千円	【戸別受信機設置台数（R2.3.31現在）】 (単位：台)													
	○屋外拡声子局等電気代	3,318千円	峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	合計							
	○屋外拡声子局（大野神社、姫御前、遠下、碓中継局）等修繕料	930千円	4,820	2,988	4,700	2,535	1,770	3,169	19,982							
	○施設管理費（火災保険料、西山通信施設周辺草刈り委託料）	216千円	※死亡・転居等により平成31年3月末設置台数に比べ24台減													
	○防災行政無線地区遠隔制御装置回線使用料等 （消防本部、各庁舎間を結ぶ遠隔制御装置等）	2,314千円														
	○設備保守点検委託料	14,473千円														
	○戸別受信機設置等委託料 （新規設置108台、障害対応130台、撤去7台）	1,843千円														
	○戸別受信機管理ソフト整備委託料 （PCバージョンアップに対応した戸別受信機へのデータ登録システム整備）	363千円														
	○電波利用料等	221千円														
	○無線従事者養成講習会受講等経費（1人分）	54千円														
○西山通信施設電気代負担金（京都府施設借用分）	84千円															
成果・課題	○防災行政無線を使用し、市民に対し災害状況や避難情報等を迅速かつ的確に周知した。 ○定期的な保守点検や必要な修繕を行い、防災行政無線設備の適正な維持管理・運用を行った。 ○各世帯に配備している戸別受信機等が適正に稼働するよう、受信機等の設置や障害依頼等、迅速な対応を行った。															

予算科目	款	09 消防費	本年度決算額 972千円	最終予算額 972千円	不用額 0千円	執行率	部 総務部
	項	01 消防費				100.0 %	
	目	04 災害対策費				(参考)当初予算額	課 総務課
	事	02 防災行政無線維持管理事業				972千円	
	細事	01 防災行政無線維持管理事業（繰越）					
基本計画	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		主な財源				
目的	平成30年12月24日の落雷に伴い故障した機器の修繕を行う。						
主要な事務・事業の概要	○需用費（修繕料） 防災行政無線直流電源装置整流器ユニット修繕		972千円				
				成果・課題	落雷により破損した防災行政無線直流電源装置について修理復旧を行った。		

予算科目	款	09 消防費	本年度決算額 263,537千円	最終予算額 269,000千円	不用額 5,463千円	執行率 97.9 % (参考)当初予算額 269,000千円	部 総務部																																
	項	01 消防費																																					
	目	04 災害対策費																																					
	事	03 防災行政無線施設整備事業																																					
	細事	01 防災行政無線施設整備事業																																					
基本計画	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		主な財源 市債	防災行政無線整備事業債（緊急防災・減災事業債）				263,500千円																															
目的	アナログ式である峰山町及び網野町の防災行政無線をデジタル式へ移行するほか、中継局等の関連設備の更新を行い、確実な情報伝達手段の確保を図る。																																						
主要な事務・事業の概要	○防災行政無線峰山・網野地区デジタル化工事 （平成30年度～令和元年度の継続事業）			263,537千円																																			
	【事業内容（全体）】																																						
			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">数量</th> <th colspan="2">年度別内訳</th> </tr> <tr> <th>H30</th> <th>R元</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中継局（西山・鱒留・崇山・塩江・小桑・栃谷）</td> <td>6基</td> <td>5基完了</td> <td>1基完了</td> </tr> <tr> <td>屋外拡声子局（峰山33局・網野47局）</td> <td>80局</td> <td>78局完了</td> <td>2局完了</td> </tr> <tr> <td>戸別受信機（峰山町アナログ機保有世帯）</td> <td>3,385台</td> <td>-</td> <td>完了</td> </tr> <tr> <td>操作卓（市役所・市民局・消防本部）</td> <td>8基</td> <td>-</td> <td>完了</td> </tr> <tr> <td>Jアラート受信機（市役所）</td> <td>1基</td> <td>完了</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>既設アナログ無線設備＜撤去＞</td> <td>一式</td> <td>網野完了</td> <td>峰山完了</td> </tr> </tbody> </table>		項目	数量	年度別内訳		H30	R元	中継局（西山・鱒留・崇山・塩江・小桑・栃谷）	6基	5基完了	1基完了	屋外拡声子局（峰山33局・網野47局）	80局	78局完了	2局完了	戸別受信機（峰山町アナログ機保有世帯）	3,385台	-	完了	操作卓（市役所・市民局・消防本部）	8基	-	完了	Jアラート受信機（市役所）	1基	完了	-	既設アナログ無線設備＜撤去＞	一式	網野完了	峰山完了					
項目	数量	年度別内訳																																					
		H30	R元																																				
中継局（西山・鱒留・崇山・塩江・小桑・栃谷）	6基	5基完了	1基完了																																				
屋外拡声子局（峰山33局・網野47局）	80局	78局完了	2局完了																																				
戸別受信機（峰山町アナログ機保有世帯）	3,385台	-	完了																																				
操作卓（市役所・市民局・消防本部）	8基	-	完了																																				
Jアラート受信機（市役所）	1基	完了	-																																				
既設アナログ無線設備＜撤去＞	一式	網野完了	峰山完了																																				
			成果・課題		2か年継続事業の最終年度として、網野町内、峰山町内の防災行政無線のデジタル化工事が完了したことで、市内全域の防災行政無線のデジタル化への移行が完了した。																																		

予算科目	款	09 消防費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	総務部																				
	項	01 消防費							2,025千円	2,025千円	0千円	(参考)当初予算額	課	総務課														
	目	04 災害対策費																										
	事	03 防災行政無線施設整備事業																										
	細事	01 防災行政無線施設整備事業（繰越）																										
基本計画	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		主な財源	市債 防災行政無線整備事業債（緊急防災・減災事業債） 2,000千円																								
目的	アナログ式である峰山町及び網野町の防災行政無線をデジタル式へ移行するほか、中継局等の関連設備の更新を行い、確実な情報伝達手段の確保を図る。																											
主要な事務・事業の概要	<p>■平成30年度からの繰越分（平成30年度～令和元年度の継続事業）</p> <p>○防災行政無線峰山・網野地区デジタル化工事 2,025千円</p> <p style="text-align: center;">（単位：千円）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>継続費</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td style="text-align: right;">380,000</td> <td style="text-align: right;">269,000</td> <td style="text-align: right;">649,000</td> </tr> <tr> <td>決算額(現年度分)</td> <td style="text-align: right;">377,975</td> <td style="text-align: right;">263,537</td> <td style="text-align: right;">641,512</td> </tr> <tr> <td>決算額(繰越分)</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td style="text-align: right;">2,025</td> <td style="text-align: right;">2,025</td> </tr> <tr> <td>決算額 合計</td> <td style="text-align: right;">377,975</td> <td style="text-align: right;">265,562</td> <td style="text-align: right;">643,537</td> </tr> </tbody> </table>			継続費	平成30年度	令和元年度	合計	予算額	380,000	269,000	649,000	決算額(現年度分)	377,975	263,537	641,512	決算額(繰越分)	0	2,025	2,025	決算額 合計	377,975	265,562	643,537					
	継続費	平成30年度	令和元年度	合計																								
予算額	380,000	269,000	649,000																									
決算額(現年度分)	377,975	263,537	641,512																									
決算額(繰越分)	0	2,025	2,025																									
決算額 合計	377,975	265,562	643,537																									
			成果・課題	2か年継続事業の最終年度として、網野町内、峰山町内の防災行政無線のデジタル化工事が完了したことで、市内全域の防災行政無線のデジタル化への移行が完了した。																								

予算科目	款	09 消防費	本年度決算額 10,246千円	最終予算額 22,097千円	不用額 11,851千円	執行率 46.3 % (参考)当初予算額 21,380千円	部	総務部
	項	01 消防費						総務課
	目	04 災害対策費						
	事	50 災害対策一般経費						
	細事	01 災害対策一般経費						
基本計画	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		主な財源	国委 自主防災組織等連携促進支援事業委託金 1,511千円		繰入金 地域振興基金繰入金 3,000千円		
目的	備蓄物資の購入や各種防災用機器の維持管理を行い、災害に備える。							
主要な事務・事業の概要	<p>災害時に備えた備蓄物資の購入、各種防災用機器の維持管理に要する経費のほか、自主防災組織支援の補助金等、災害対策に係る経費を支出した。 また、国の自主防災組織等のリーダー育成・連携促進支援事業を活用し、弥栄町鳥取区、木橋区、和田野区が行う避難所開設・運営訓練や防災リーダー等を育成する取組を支援した。</p>			<p>○委託料（消防設備等保守、府防災情報システム保守等） 712千円</p> <p>○使用料及び賃借料（有料道路通行料、土地借上料等） 92千円</p> <p>○原材料費（災害時土のう用山土） 93千円</p> <p>○備品購入費（避難所用資機材<扇風機8台>購入） 130千円</p> <p>○自主防災組織資機材購入補助金（26団体） 1,320千円</p> <p>○負担金（府水難救済会、丹後広域危険物安全協会負担金等） 57千円</p>				
	<p>○職員人件費（災害本部等設置による時間外勤務手当等） 365千円</p> <p>○報償費（避難所運営研修講師謝礼） 30千円</p> <p>○職員出張等旅費 131千円</p> <p>○需用費 5,563千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害対策用備蓄物資（アルファ米、水等） 3,547千円 ・防災訓練（炊き出し訓練）用食材費 25千円 ・防災倉庫等電気代 120千円 ・防災情報システム移設修繕料 129千円 ・その他消耗品等 1,082千円 ・防災資機材費 657千円 ・会議費 3千円 <p>○役務費 1,753千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害対策本部テレビ会議等通信料 132千円 ・全国町村会防災・減災費用保険料等 1,621千円 			<p>【参考】自主防災組織等のリーダー育成・連携促進支援事業の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間：令和元年6月～令和2年1月 ・実施内容：運営リーダー・スタッフ育成ワークショップ、3区合同避難所開設・運営訓練等 ・総事業費：1,512千円（講師旅費50千円、防災資機材等1,459千円ほか） 				
				成果・課題	<p>○災害用備蓄物資（アルファ米、保存水）のほか、避難所の環境改善を図るため、避難所用資機材（間仕切りセット、仮設ルーム、大型扇風機等）を購入した。</p> <p>○避難所の運営や防災リーダーの育成等、地域住民を主体とした広域的な地域による取組として、弥栄町3地区の取組に対し支援を行った。高齢・少数世帯地区が増加している中で、今後も複数地区での自主防災組織の設置や連携を促進していく必要がある。</p>			

予算科目	款	11 災害復旧費	本年度決算額 7,012千円	最終予算額 10,500千円	不用額 3,488千円	執行率	部 総務部
	項	05 その他公共施設災害復旧費				66.7%	
	目	01 その他公共施設災害復旧費				(参考)当初予算額	課 総務課
	事	01 その他公共施設災害復旧事業				10,500千円	
	細事	01 その他公共施設災害復旧事業（繰越）	諸収入 西山管理道災害復旧工事等費用分担金 5,115千円	市債 その他公共施設災害復旧事業債 1,800千円			
基本計画	10 地域ぐるみによる消防・救急・防災体制の充実		主な財源				
目的	平成30年7月豪雨災害により、防災行政無線西山中継局へのアクセス道路である西山管理道路の斜面が崩壊したことに伴い、平成30年度に仮復旧となっていたものを本復旧させるもの。						
主要な事務・事業の概要	○工事請負費 6,996千円 平成30年度に仮復旧となっていた道路を本復旧させるもの						
	○補償補填及び賠償金 16千円 工事において支障となる立木の伐採による損失補償金						
<西山管理道路> 西山頂上には、防災行政無線西山中継局のほか、消防無線、警察無線、テレビ、電話各社における重要な情報通信施設の基地局が頂上付近に整備されており、西山管理道路は、頂上へ延びる唯一のアクセス道路。							
			成果・課題	復旧工事が完了したことで、重要な情報通信施設の安定した維持管理を行うことができる。			

予算科目	款	12 公債費	本年度決算額 4,458,501千円	最終予算額 4,458,502千円	不用額 1千円	執行率 99.9 % (参考)当初予算額 4,458,876千円	部 総務部	
	項	01 公債費						
	目	01 元金						
	事	01 借入金償還元金						
	細事	01 借入金償還元金						
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営		主な財源	使用料	市営住宅使用料現年度分	7,104千円		
目的	借り入れた市債の元金償還			諸収入	地域総合整備資金貸付金元金収入	50,046千円		
主要な事務・事業の概要	○市債償還元金 (単位：千円)			(単位：千円)				
	区 分		償 還 額	区 分		償 還 額		
	公共事業等債		116,843	財源対策債		17,635		
	公営住宅建設事業債		33,489	減収補てん債		11,092		
	災害復旧事業債		37,618	減税補てん債		30,097		
	(旧)緊急防災・減災事業債		103,402	臨時財政対策債		1,099,894		
	全国防災事業債		20,363	京都府貸付金		83,605		
	教育・福祉施設等整備事業債		240,955	その他(上水道一般会計出資債ほか)		14,373		
	一般単独事業債		2,003,962	合 計		4,458,501		
	辺地対策事業債		9,071					
	過疎対策事業債		581,610					
	厚生福祉施設整備事業債		16,483					
国の予算貸付・政府関係機関貸付債		38,009						
			成果・課題					

予算科目	款	12 公債費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	総務部						
	項	01 公債費							31,433千円	31,433千円	0千円	100.0 %		
	目	01 元金											(参考)当初予算額	
	事	02 繰上償還元金												0千円
	細事	01 繰上償還元金												
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営	主な財源	諸収入	府営土地改良事業市町村負担金返還金	6,700千円									
目的	事業費の精算に伴い借入額の一部を繰上償還													
主要な事務・事業の概要	○繰上償還元金					30,826千円								
	<ul style="list-style-type: none"> ・災害復旧事業債（平成29年度補助災害復旧事業） <ul style="list-style-type: none"> 借入先：財務省（財政融資資金） 当初借入額：218,700千円（平成31年3月25日借入） 借入利率：0.01% 繰上償還額：24,126千円 繰上償還日：令和元年9月25日 ・合併特例債（平成29年度農業競争力強化基盤整備負担金事業） <ul style="list-style-type: none"> 借入先：京都市市町村職員共済組合 当初借入額：18,000千円（平成30年5月21日借入） 借入利率：0.01% 繰上償還額：6,700千円 繰上償還日：令和2年3月21日 													
	○繰上償還加算金（災害復旧事業債）					607千円								
				成果・課題										

予算科目	款	12 公債費	本年度決算額 235,029千円	最終予算額 235,030千円	不用額 1千円	執行率	部 総務部	
	項	01 公債費				99.9 %		
	目	02 利子				(参考)当初予算額		
	事	01 借入金償還利子				247,742千円		課 財政課
	細事	01 借入金償還利子						
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営		主な財源					
目的	借り入れた市債の償還利子							
主要な事務・事業の概要	○市債償還利子 (単位：千円)			○市債償還利子 (単位：千円)				
	区 分		償 還 額	区 分		償 還 額		
	公共事業等債		7,464	財源対策債		968		
	公営住宅建設事業債		2,589	減収補てん債		930		
	災害復旧事業債		416	減税補てん債		444		
	(旧)緊急防災・減災事業債		1,561	臨時財政対策債		79,901		
	全国防災事業債		1,074	京都府貸付金		1,467		
	教育・福祉施設等整備事業債		13,030	その他(上水道一般会計出資債ほか)		3,355		
	一般単独事業債		98,461	合 計		235,029		
	辺地対策事業債		85					
	過疎対策事業債		17,029					
	厚生福祉施設整備事業債		248					
	国の予算貸付・政府関係機関貸付債		6,007					
			成果・課題					